

※楽天グループ株式会社との連名発表のため、同一の内容が重複して配信されることがあります。あらかじめご了承ください。



2023年3月28日

お知らせ

楽天グループ株式会社  
株式会社西友

## 楽天と西友、「楽天西友ネットスーパー」の千葉県松戸市の 物流センターを稼働開始

楽天グループ株式会社（以下「楽天」）と株式会社西友（以下「西友」）は、両社が協働運営するネットスーパー事業「楽天西友ネットスーパー」において、千葉県松戸市の専用物流センター（以下「本物流センター」）を本格稼働開始しましたのでお知らせします。

昨今、「新しい生活様式」のもとECが生活基盤として定着し、ネットスーパーに対する需要は急速に拡大しています。「楽天西友ネットスーパー」についても、2022年第3四半期の流通総額は、前年同期比15.2%増、本サービスにおける2022年第3四半期の物流センターからの出荷流通総額は、前年同期比32.2%増に成長しています（注1）。

本物流センターは、ラサール不動産投資顧問株式会社と株式会社NIPPOが共同で開発する大型物流施設の全フロアを賃借したBTS型（注2）の物流センターです。延べ床面積は約21,500坪（約71,000平米）と、「楽天西友ネットスーパー」の物流センターの中では最大規模で、常温・冷蔵・冷凍の3温度帯で最大4万～5万アイテムを保管できます。また、搬送や保管などの自動化装備を導入することで、倉庫内の作業効率を大幅に向上しています。

本物流センターの稼働開始に伴い、これまで稼働していた千葉県柏市の物流センターを閉鎖し、より大規模で、効率化した本物流センターに機能を集約することで、当日配送枠を拡充し、首都圏における供給能力を強化し、サービスの利便性向上を図ります。

楽天と西友は今後も、強固なサービス供給体制の構築を推進し、高まるニーズに応え、ユーザーの利便性向上を目指してまいります。

（注1）「楽天西友ネットスーパー」においては、お届け地域によって、物流センターからの出荷のほか、近隣の店舗からの出荷を行っています。

（注2）Build to Suitの略語。貸借人（テナント）の要望に応じてオーダーメイドで建設され、賃貸される物流施設。

### ■新施設概要

物件名：楽天 松戸iFC

所在地：千葉県松戸市稔台5丁目1番1

稼働開始：2023年2月28日（火）

# Rakuten SEIYU ネットスーパー

延床面積：約 21,500 坪（約 71,000 平米）

賃借面積：約 20,000 坪（約 67,000 平米）

物件階数：地上 4 階建

概要：千葉県松戸市に所在する本大型物流施設は、東京外環自動車道「松戸インターチェンジ」から約 4km、東京 23 区を網羅する環状七号線まで約 7km と至近で、首都圏中心部への配送、および高速道路網を利用した首都圏広域への配送に優れています。新京成電鉄新京成線「みのり台駅」からは徒歩約 15 分に位置しており、職住近接の就労環境も整っています。

## ■「楽天西友ネットスーパー」概要 ※2023 年 3 月時点

楽天西友ネットスーパー URL	<a href="https://sm.rakuten.co.jp/">https://sm.rakuten.co.jp/</a>
取扱商品	最大 20,000 アイテム (生鮮食品、加工食品、冷凍食品、日用消耗品、惣菜など)
配送料	330 円 (税込) ※注文合計金額 (税込) 5,500 円以上で送料無料 (一部地域を除きます)
会費	入会費・年会費ともに無料
受付時間	年中無休、24 時間注文可能 ※システムメンテナンス時を除く
宅配時間 ※エリアにより異なる場合あり	注文した日から、3 日後までの午前 10 時から午後 10 時までの 6 つの時間帯 (10 時～12 時、12 時～14 時、14 時～16 時、16 時～18 時、18 時～20 時、20 時～22 時) で指定配送可 ※前日 24 時までの注文で当日午前中配送可 ※当日午前中の注文を当日夜間に配送可 ※注文から最短 4 時間で配送
決済	クレジットカード 1 回払い、楽天ポイント、請求書払い ※1 回の注文上限額は 45,000 円 (税込)

## ■株式会社西友について

1963 年に設立された西友は、「西友」「サニー」「LIVIN」の 300 以上の店舗と「楽天西友ネットスーパー」を通じて、北海道から九州まで全国のお客さまに食料品、日用品、住居用品、衣料品を提供しています。「西友が身近にある幸せ」の実現を使命とし、

# Rakuten SEIYU ネットスーパー

EDLP（エブリデー・ロー・プライス＝毎日 低価格）を維持し、お客さまの多様なご要望やニーズにお応えできる価値ある商品を揃え、徹底した業務の効率化とテクノロジーによって、お得な価格で提供します。さらに、株主である KKR、楽天、ウォルマートの強みを最大限活用することで、店舗とネットを融合する OMO サービスにおいて業界をリードする存在になることをめざし、お客さまが毎日の生活において“カカクやすく、クラシおいしく（美味しい・便利）。”を感じていただける存在となるよう、革新と挑戦を続けています。

詳しい情報は <https://www.seiyu.co.jp/> をご覧ください。

以上